

鎌倉映画茶論【吾輩は猫である】

「カフェサンスーシ」映画鑑賞の集い

名作は何度見ても新たな発見と感動を与えてくれます



2月16日(木)

16時より

無料上映

毎月第三木曜16時～感動の名画・永遠の名優と共に過ごして下さい

～ 作品紹介 ～

1975年(昭和50年) 東宝 市川崑監督 116分

中学校の英語教師である珍野苦沙弥(仲代達矢)は、細君(波乃久里子)、三人の娘、女中のおさんと紛れ込んだ主人公猫「吾輩」と暮らし、美学者の速亭(伊丹十三)や理学士の寒月(岡本信人)が出入りしているが、彼らの目当ては苦沙弥の姪の雪江(島田陽子)、その寒月がにわか成金金田の娘富子(篠ひろ子)に恋をし、富子の母親鼻子(岡田茉莉子)は寒月の素行調査を車屋のお内儀、琴の師匠(春川ますみ)に依頼、琴の師匠の愛猫に吾輩は恋をしていた有名な夏目漱石の処女小説を、八住利雄が脚色、市川崑が監督したコメディ日常の時間の流れの中から鋭く人間性をあぶりだした最高傑作との評価も!

定員：15名 ご予約は0467-23-7223、又は、
当店HPからメールで

「カフェサンスーシ」鎌倉雪の下3 清泉小正門斜向い